

仙台市立仙台工業高等学校〔全日制課程〕のスクール・ポリシー

◎仙台市立仙台工業高等学校が取り組んでいることや目指すもの

取組方針（仙台市教育構想 2021 より）

工業教育の基礎・基本の充実や資格取得の推進を図るとともに、地域や産業界との連携による「デュアルシステム」を通じ実践的な技能・技術の獲得と確かな職業観の醸成に取り組みます。

校 訓： 友愛・協調・勤勉

学校教育目標：平和的な国家及び社会の有為な形成者として、広い視野に立った国際性のある人間性豊かな工業人の育成を目指す。

1. 社会的市民的資質の向上
2. 個性の伸張と自己実現の促進
3. 基礎的、基本的知識技術の修得
4. 専門的、実践的職業能力の育成

重点目標： 1. 創立 126 年の歴史と伝統を継承しつつ、個に応じた社会に有為な人材を育成する
2. 生徒・保護者・同窓生と共に歩み、地域から信頼される学校の実現
3. 見てみたい、行ってみたい、入ってよかった、全生徒が充実した学校生活の実現

1 グラデュエーション・ポリシー【4 学科共通】（卒業までに生徒にこのような力を養います。）

次に掲げる 7 つの資質・能力を育てます。

＜たくましく生きる力＞

一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む

＜思いやるころ＞

相手の意見を丁寧に聴き、意見の違いや立場の違いを理解する

＜基本的な生活習慣の確立＞

規律ある生活を自らコントロールし、社会のルールや人との約束を守る

＜社会とかかわる力＞

多様な人々と繋がりながら、持続可能で公正な社会を形成する

＜学び続ける姿勢＞

疑問を持ち、考え抜き、新しい価値を生み出す自律的な思考力

＜確かな知識と実践力＞

知識の習得に対して謙虚に取り組み、常に新たなスキルを獲得しアップデートする

＜強い精神力と豊かな創造力＞

絶えず自己研鑽に努める心を養い、オリジナルなキャリアを切りひらいていく

2 カリキュラム・ポリシー【4学科共通】（このような学びを行います。）

- 時代に即応した高度な技術者の育成を目指す専門教育と広い教養と豊かな情操を身につける普通教育をバランスよく配置し、社会人として必要な良識と公正な判断力を培います。
- 少人数制の学級編制や実習での小規模班編制、進路希望に応じた選択科目の設置など、個に応じた教育を行います。
- 演習・実習など専門教育の充実を図りつつ、インターンシップやデュアルシステムなど地域や産業界との連携による職場体験学習を通じて、実践的職業能力の向上を目指した教育を行います。
- 探究活動は専門教科の課題研究と職業探究の二本立てで行い、一人一人に対応したキャリア教育を実施します。

建築科

- 室内から都市全体の環境に至るまで、快適な住居空間を総合的に計画・造形できる豊かな感性と技術力を身につけた技術者を育成するために、系統的なカリキュラムの中で実践的な学びを行います。

機械科

- 基本的な図面の描き方と読み方から始まり、機械材料やエネルギーについての知識、工具・工作機械や測定器具の取扱い方法、そしてコンピュータによるプログラミングまで、実践的な学びを通じて産業界で活躍できる技術者としての資質・能力を育成します。

電気科

- 電気技術の基礎的な内容から、産業界のニーズに対応できるような高度で専門的な知識技術までを系統的に学ぶと共に、地域企業・地域社会と連携したものづくり教育を行います。

土木科

- 安全・安心で快適な市民生活を支えている土木技術の基礎的な知識から、測量や施工など最新の技術までを系統的に学びます。そして地域との連携や体験学習をとおして社会人基礎力を身に付け、将来地域社会に貢献できる土木技術者としての資質・能力を育てます。

3 アドミッション・ポリシー【4学科共通】（このような生徒を求めています。）

- 学習活動、特別活動、部活動等に積極的に関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする生徒。
- ものづくりに関心をもち、本校機械科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 日々の授業を大切にし、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 特別活動等でリーダーの経験がある生徒